

祝 辞

文部科学大臣 永岡桂子 様
(代読 文部科学省大臣官房審議官 木村直人 様)

公益財団法人東レ科学振興会の令和4年度贈呈式に当たり、一言御挨拶申し上げます。

この度、東レ科学技術賞、東レ科学技術研究助成並びに東レ理科教育賞を受けられた皆様、誠におめでとうございます。皆様は、厳正な審査の結果、その深い探究心と強い意欲から生まれた独創的・先駆的な研究や教育方法で、優れた業績を上げられた研究者や教育者として、また、将来を期待される優秀な研究者として、極めて高い評価を得て選ばれたと伺っております。今回の受賞を契機として、今後も社会の発展に寄与するようすばらしい成果を創出していただき、科学技術の振興に大きく貢献されることをご期待申し上げます。

「人」を育み、「人」の英知や創造力を最大限引き出すことにより、国民の皆様の人生を幸福で豊かなものにするには、我が国の成長の源泉となるものであり、極めて重要であると考えています。

公益財団法人東レ科学振興会は、昭和35年に設立されて以来、長年にわたり、幅広い分野に目を向け、科学技術で優れた業績を上げられた研究者や、創意と工夫によって著しい教育効果を上げられた先生方の顕彰を行うとともに、若手研究者に対する思い切った助成を行ってこられました。こうした継続的な取組が我が国の研究水準の向上に大きな役割を果たしており、貴法人の功績に対し、心から敬意を表しますとともに、今後とも、優れた人材の育成に、積極的に取り組んでいただきますよう、お願い申し上げます。

文部科学省においても、理科教育の充実や文理横断・探索的教育の一層の充実に努めるとともに、若手研究者をはじめ、意欲と能力のある全ての研究者が夢と希望、誇りを持って活躍できるよう、科研費をはじめとする様々な施策を通じて、独創的な発想に基づく多様な学術研究の振興に引き続き努めてまいります。

結びに、公益財団法人東レ科学振興会の日覺昭廣会長をはじめ、関係の皆様これまでの御尽力に対して深く敬意を表しますとともに、本日各賞並びに助成を受けられた皆様に改めてお喜びを申し上げまして、お祝いの言葉といたします。